

05/11・NY株、週間で562ドル安 米中摩擦で連日乱高下

- ・米農業3団体(大豆、小麦、トウモロコシ)が関税引き上げに抗議
- ・誤訳の案内板に訪日客が困惑 翻訳ソフト任せ 確認怠り < 1 >

05/12・トランプ政権、訪米した菅氏を厚遇 「ポスト安倍」候補と認識

05/13・上場企業3期ぶり減益 前期2%減 中国落ち込み響く < 2 >

05/14・米、対中関税3800品目 第4弾、最大25% 来月末以降に(13日発表) < 3 >

NY株617ドル安 人民元急落 日経平均一時400円超下げ

「中国依存」製品を網羅 スマホやノートPC 消費者直撃の恐れ

- ・景気判断6年ぶり「悪化」 3月景気動向指数 外需が低調
- ・昨年度経常収支黒字12.4%減 5年ぶり減 原油高で輸入増、貿易黒字84%減
第1次所得収支黒字%増 サービス収支赤字は拡大 旅行収支2.5兆円黒字は過去最高

05/15・人民元4カ月ぶり安値 中国が下落容認か 「米国債売却」憶測も < 4 >

- ・関税合戦、企業戦略を翻弄 日台スマホ部品メーカー供給網の再編温度差
- ・陸上型イージス配備計画に誤算 搭載レーダー開発に5年程度
- ・日産、純利益47%減 今期10年ぶり低水準 米で販売不振

05/16・新NAFTA批准に影 カナダ、鉄・アルミ関税撤廃が条件 メキシコは報復検討

- ・中国経済底入れ遠く 4月小売り16年ぶり低水準 工業生産伸び鈍化
- ・欧州、ファーウェイを一部採用 安保・コスト両にらみ

05/17・米、ファーウェイへの輸出禁止発効(16日) 世界の68社も対象 < 5 >

ファーウェイ供給網打撃 世界92社から年670億ドル(約7兆円)

対中交渉に「切り札」先延ばし警戒 日本企業、業績影響も

- ・米国債2.2兆円売り越し 中国、保有2年ぶり低水準(3月)
市場、関税への「報復」懸念

05/18・ファーウェイ禁輸 米にも刃 クアルコム株4%安 グーグルに余波も

発表翌日に発行で混乱 対象線引き困難 損害賠償を求められる可能性も

- ・米、自動車関税判断を半年延期 トランプ氏、日欧を名指し「安保上の脅威」
- ・韓国企業、37%減益(1-3月) 対中輸出ふるわず ウォン、2年4カ月ぶり安値
- ・英離脱案、与野党が決裂 議会承認、一段と不透明
- ・米・イラン、強硬派に勢い トランプ氏「戦争は望まず」
- ・米鉄鋼関税、対カナダ撤廃 メキシコも 新協定発効へ前進

<1>

案内板やホームページの誤訳例

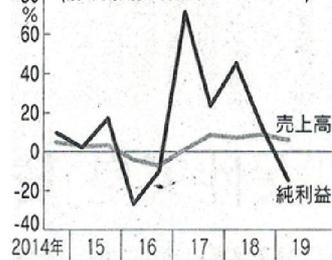
日本語	誤訳
お帰り口	你退出 (あなたが出て行け)
思い出とゴミは持ち帰ろう	不把垃圾扔掉、回去吧 (ゴミを捨てないなら、帰きなさい)
微糖コーヒー	커피 적은 설탕 (コーヒー少ない砂糖)
堺筋線	Sakai muscle line
天下茶屋	World Teahouse
3両目	eyes3
遺失物センター	Forgotten center
小人	dwarf(こびと)

(注)取材や観光庁の調査などを基に作成

<2>

2019年3月期は下半期に
収益環境が悪化した

(売上高・純利益の半期ベースの
前年同期比増減率)



(注)3月期決算企業、金融・新興市場など除く。2018/9と19/3は決算発表済みの849社、他は全社を集計

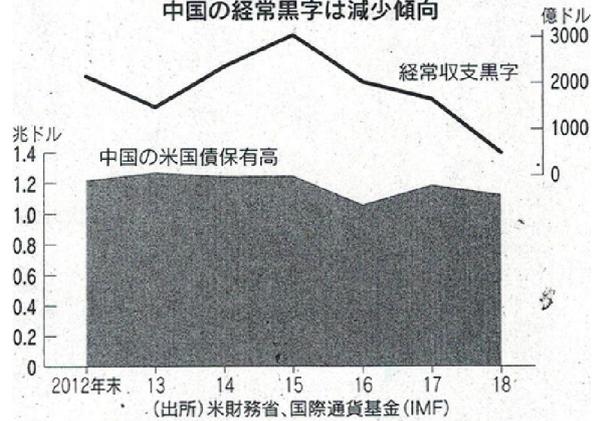
<3>

対中制裁関税第4弾の概要

税率	最大25%
対象規模	3805品目、約3000億ドル
対象品目	携帯電話、パソコン、デジカメ、玩具、衣服
除外品目	医薬品、レアアース、重要鉱物
今後の日程	6月17日から公聴会、7日後に意見公募終了

<4>

中国の経常黒字は減少傾向



(出所)米財務省、国際通貨基金 (IMF)

<5>

米国によるファーウェイへの制裁は世界のサプライチェーンに影響する
(ファーウェイの主要取引先92社の地域別内訳)

